

善通寺市長 様

申請者 住所 善通寺市文京町二丁目1番1号  
氏名 善通寺 太郎  
電話 0877-63-6337

令和 ● 年度 善通寺市民間住宅耐震対策支援事業費  
補助金交付申請書

善通寺市民間住宅耐震対策支援事業費補助金交付要綱第6条の規定により、関係書類を添えて申請します。

耐震診断 を囲む

交付対象事業	耐震診断・耐震改修工事・簡易耐震改修工事 耐震シェルター等設置工事		
所在地	善通寺市文京町二丁目1番1号		申請建物の所在地を記入してください
住宅の所有者 ※1	(住所) (氏名) (電話番号) 申請者と所有者が異なる場合のみ記入してください		
住宅の用途	<input checked="" type="checkbox"/> 専用住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅 (住宅の面積 m <sup>2</sup> )		
住宅の建て方	<input checked="" type="checkbox"/> 一戸建て住宅 <input type="checkbox"/> 長屋		税込み、税抜きいずれかを選択してください
所有	<input checked="" type="checkbox"/> 持家 <input type="checkbox"/> 賃貸住宅		
建築年	添付書類で確認できる建築年としてください S55年( )月 ※S.56の場合は、月まで記入		
補助対象経費	金 ×××,×××円 (税込み・税抜き) (うち実施設計費 金 ×××,×××円) ※耐震改修工事等の場合に限る 見積書金額を記入してください		
補助金交付申請額	金 ×××,×××円 補助対象経費と13万6千円を比較していずれか少ない額を記入してください		
構造	<input checked="" type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 鉄骨造 <input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他( )		
規模	建築面積	×××.×× m <sup>2</sup>	延べ面積 ×××.×× m <sup>2</sup>
	敷地面積	×××.×× m <sup>2</sup>	地上 × 階, 地下 階
事業完了予定年月日	令和 ● 年 ● 月 ● 日		添付書類で確認できる数値としてください
施工者(予定)	◎◎建築設計事務所		受付 ホームページ上で公開している年度完了期日以前の日付としてください
備考 (増築年月日等)			

【今回の耐震対策を「事業用」として行う場合は、下記にチェックしてください。】

交付対象事業に要する経費に係る消費税額については、消費税額及び地方消費税額の仕入税額控除を

行います (補助対象経費は税抜き)  行いません (補助対象経費は税込み)

(注意事項)

※1 申請者が所有者と異なる場合は、所有者との関係が分かる書類を添付すること。

第2号様式（第8条、第10条関係）

完了期日変更の場合、当初完了期日の10日以上前に提出してください

交付決定額変更の場合、完了実績報告提出前以内で、完了期日の1月以上前に提出してください

年 月 日

善通寺市長 様

申請者 住所 善通寺市文京町二丁目1番1号  
氏名 善通寺 太郎令和 ● 年度 善通寺市民間住宅耐震対策支援事業費  
補助金交付変更承認申請書

交付決定通知書右上に記載してある日付及び文書番号を記入してください

令和 ● 年 ● 月 ● 日付け ×善市第××××号で交付決定を受けた標記事業について、当該交付決定の額及びその内容を変更したいので、善通寺市民間住宅耐震対策支援事業費補助金交付要綱第8条及び第10条の規定により、事業の変更を承認くださいますよう関係書類を添えて申請します。

期日の変更の場合も記入してください 記

1 前回交付決定額	×××千円	交付決定通知書に付された金額を記入して下さい
変更交付申請額	×××千円	第1号様式の補助金交付申請額欄を記入して下さい
変更増△減額	××千円	額の変更が無い場合、0 と記入して下さい

金額の変更の場合も記入してください

2 当初事業完了予定日	令和 ● 年 ● 月 ● 日	交付申請書に記載した完了予定日を記入して下さい
変更事業完了予定日	令和 ● 年 ● 月 ●● 日	ホームページ上で公開している年度完了期日以前の日付としてください

## 3 変更の理由

【金額変更理由】以下の内容が分かるよう記入してください。

1. 当初想定に対して現場がどのようになっていたのか
2. 当初診断金額では対応できない理由
3. 耐震診断技術者との協議内容

【期日変更理由】以下の内容が分かるよう記入してください。

1. 当初申請期間では実施できなくなった理由
2. 耐震診断技術者との協議内容

## 4 添付書類

【金額変更】別添のとおり。 見積書と当初想定内容との差異が分かる資料を添付してください

【期日変更】"なし"と記入してください

第3号様式（第8条関係）

記入例

提出期日の10日以上前に提出してください

年 月 日

善通寺市長 様

申請者 住 所 善通寺市文京町二丁目1番1号  
氏 名 善通寺 太郎

令和 ● 年度 善通寺市民間住宅耐震対策支援事業費  
補助金交付中止承認申請書

交付決定通知書、又は変更承認通知書右上に記載してある日付及び文書番号を記入してください

令和 ● 年 ● 月 ● 日付け ●善市第××××号で交付決定を受けた標記事業について、次のとおり中止したいので、善通寺市民間住宅耐震対策支援事業費補助金交付要綱第8条の規定により、事業の中止を承認くださいますようお願い書類を添えて申請します。

記

交付決定通知書、又は変更承認通知書に付された金額を記入してください

1 交付決定額 ××× 千円

2 事業の中止の理由

以下の内容が分かるよう記入してください。

1. 中止に至った具体的な理由
2. 耐震診断技術者との協議内容

第4号様式（第11条関係）

事業が完了した日から20日以内、又は翌年度の2月末日のいずれが早い日までに提出してください

年 月 日

善通寺市長 様

申請者 住所 善通寺市文京町二丁目1番1号  
氏名 善通寺 太郎令和 ● 年度 善通寺市民間住宅耐震対策支援事業費  
完了実績報告書

交付決定通知書右上に記載してある日付及び文書番号を記入してください

令和 ● 年 ● 月 ● 日付け ● 善市第××××号をもって補助金の交付決定を受けた標記事業について、次のとおり実績報告をします。

## 記

## 1 補助金交付決定額及び精算額

補助金交付決定額

×××千円

補助金精算額

×××千円

交付決定通知書、又は変更承認通知書に付された金額を記入してください  
(交付決定額に変更が生じた場合、完了実績報告提出前以内で、完了期日の1月以上前に提出してください)  
(交付決定額を変更した場合、変更後の金額を記入してください)

## 2 補助事業の実施期間

自

令和 ● 年 ● 月 ● 日

契約締結日を記入してください

至

令和 ● 年 ● 月 ● 日

領収書の日付としてください

(代理受領により領収書が発行されない場合は、事業完了予定年月日以内で事業が終了した日を記入してください)

## 3 添付書類 別添のとおり。

# 請 求 書

交付決定通知書、又は変更承認通知書に付された金額を記入してください

金額	億	千	百	十	万	千	百	十	円
			¥	×	×	×	×	×	×

先頭に ¥マーク

ただし、令和 ● 年度善通寺市民間住宅耐震対策支援事業費補助金(申請者：善通寺 太郎)

内 訳

事業費	補助対象経費	左に対する補助金の交付額
見積書金額を記入してください 円	補助金交付申請書(第1号様式)内、補助対象経費額と同額としてください 円	交付決定通知書、若しくは変更承認通知書に付された金額を記入してください
¥×××,×××	¥×××,×××	¥×××,×××

上記の金額を請求します。

記入不要

年 月 日

善通寺市長 殿

住所 〒 765 - 8503  
善通寺市文京町二丁目1番1号

債権者

氏 名 善通寺 太郎

補助金を受取る方の情報を記入してください

債権者登録時の金融機関情報を記入してください

支店名を記入

支払の方法	口座振替払 レ点を入れてください	□□銀行 銀行名を記入		□□□ (支) 店						
		預金種目	当座	普通	口座番号				× × × × × × × ×	
			レ点		桁が半角で記入して下さい					
		(フリガナ) 口座名義		ゼンツウジ タロウ						

いずれかにレ点を入れてください

年 月 日

完了実績報告書(第4号様式)  
提出日と揃えてください

耐震診断報告書

善通寺市長 様

耐震診断技術者 氏名 ○○ ○○  
住所 香川県高松市○○町○○××番地  
資格 (×級) 級建築士  
登録番号 第×××××号  
事務所名 ○○建築設計事務所  
連絡先 087-×××-××××

認印  
印

下記住宅の耐震診断の結果について、関係図書を添えて報告します。この関係図書の記載事項については、現地と照合しており、事実相違ありません。

記

住宅の用途	<input checked="" type="checkbox"/> 専用住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅
住宅の建て方	<input checked="" type="checkbox"/> 一戸建て住宅 <input type="checkbox"/> 長屋
建物所在地	善通寺市文京町二丁目1番1号
診断結果	上部構造評点 ×.××により倒壊する可能性が高い

※建築基準法に基づく主な規定（都市計画区域外の地域は、第20条の規定のみ確認すること）

第20条 構造耐力	<input checked="" type="checkbox"/> 既存不適格建築物である
第43条 敷地等と道路との関係	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している <input type="checkbox"/> 既存不適格建築物である
第44条 道路内の建築制限	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している <input type="checkbox"/> 既存不適格建築物である
第52条 容積率	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している <input type="checkbox"/> 既存不適格建築物である
第53条 建ぺい率	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している <input type="checkbox"/> 既存不適格建築物である
第55条 建築物の高さ	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している <input type="checkbox"/> 既存不適格建築物である
第56条 建築物の各部分の高さ	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している <input type="checkbox"/> 既存不適格建築物である

第8号様式（第13条の2関係）

記入例

申請時は空けておいてください

年 月 日

善通寺市長 様

委任者 住 所 善通寺市文京町二丁目1番1号

氏 名 善通寺 太郎

印 認印

善通寺市民間住宅耐震対策支援事業費補助金の代理受領の委任状及び同意書

申請時は空けておいてください

私は、令和●年●月●日付けで提出した善通寺市民間住宅耐震対策支援事業費補助金交付申請書（耐震診断・耐震改修工事・簡易耐震改修工事・耐震シェルター等設置工事）に係る補助金の受領を次の者に委任します。

耐震診断 を囲む

耐 震 対 策 施 工 者	住 所 (法人にあっては 所在地)	香川県高松市〇〇町〇〇××番地
	名 称 (法人名)	〇〇建築設計事務所
	氏 名 (代表者名)	〇〇 〇〇 印 認印
	電 話 番 号	087-×××-××××

私は、善通寺市民間住宅耐震対策支援事業費補助金交付要綱第13条の2の規定による補助金の代理受領の委任を受けることに同意します。

●通り符号を記入してください。

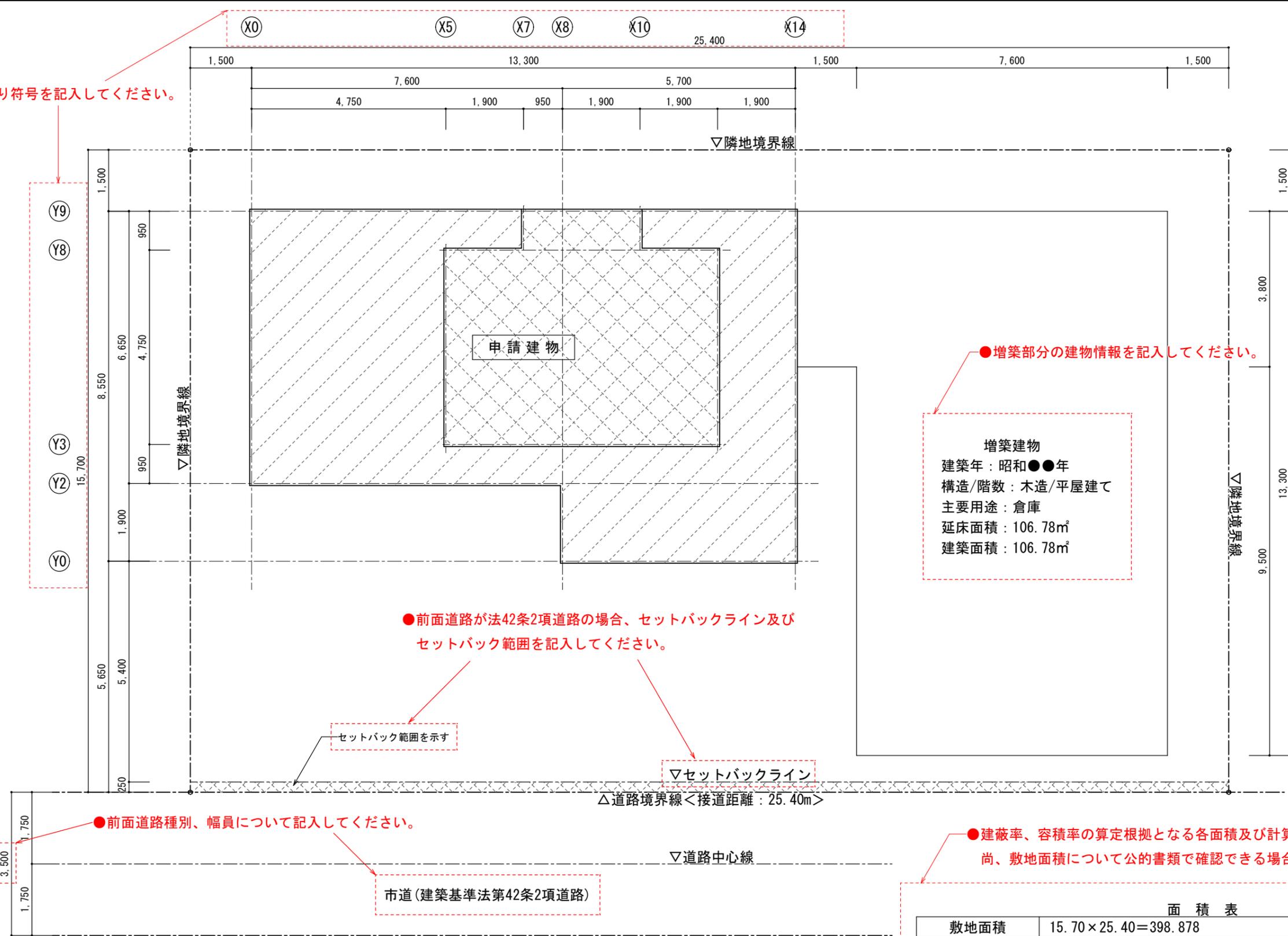
●増築部分の建物情報を記入してください。

●前面道路が法42条2項道路の場合、セットバックライン及び  
セットバック範囲を記入してください。

●前面道路種別、幅員について記入してください。

●建蔽率、容積率の算定根拠となる各面積及び計算式を記入してください。  
尚、敷地面積について公的書類で確認できる場合、計算式までは不要です。

●耐震診断技術者の情報を記入してください。



増築建物  
 建築年：昭和●●年  
 構造/階数：木造/平屋建て  
 主要用途：倉庫  
 延床面積：106.78㎡  
 建築面積：106.78㎡

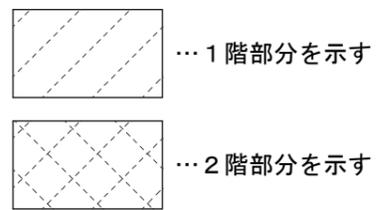
セットバック範囲を示す

▽セットバックライン

市道(建築基準法第42条2項道路)

▽道路中心線

敷地面積	$15.70 \times 25.40 = 398.878$	398.87㎡
申請建物建築面積	$6.65 \times 7.60 + 8.55 \times 5.70 = 99.275$	99.28㎡
申請建物 床面積	1階	133.57㎡
	2階	
増築建物建築面積	$3.80 \times 1.50 + 13.30 \times 7.60 = 106.78$	106.78㎡
増築建物床面積	$3.80 \times 1.50 + 13.30 \times 7.60 = 106.78$	106.78㎡
建蔽率	$(99.28\text{㎡} + 106.78\text{㎡}) / 398.87\text{㎡} \times 100\% = 51.660$	51.66% > 70.00%
容積率	$(133.57\text{㎡} + 106.78\text{㎡}) / 398.87\text{㎡} \times 100\% = 60.257$	60.26% > 200.00%



配置図 1/100

注意)本記入例は必要最低限、記入して頂きたい内容を示しております。  
 審査等において、個別に追記等をお願いする場合がございます。  
 予めご了承ください。

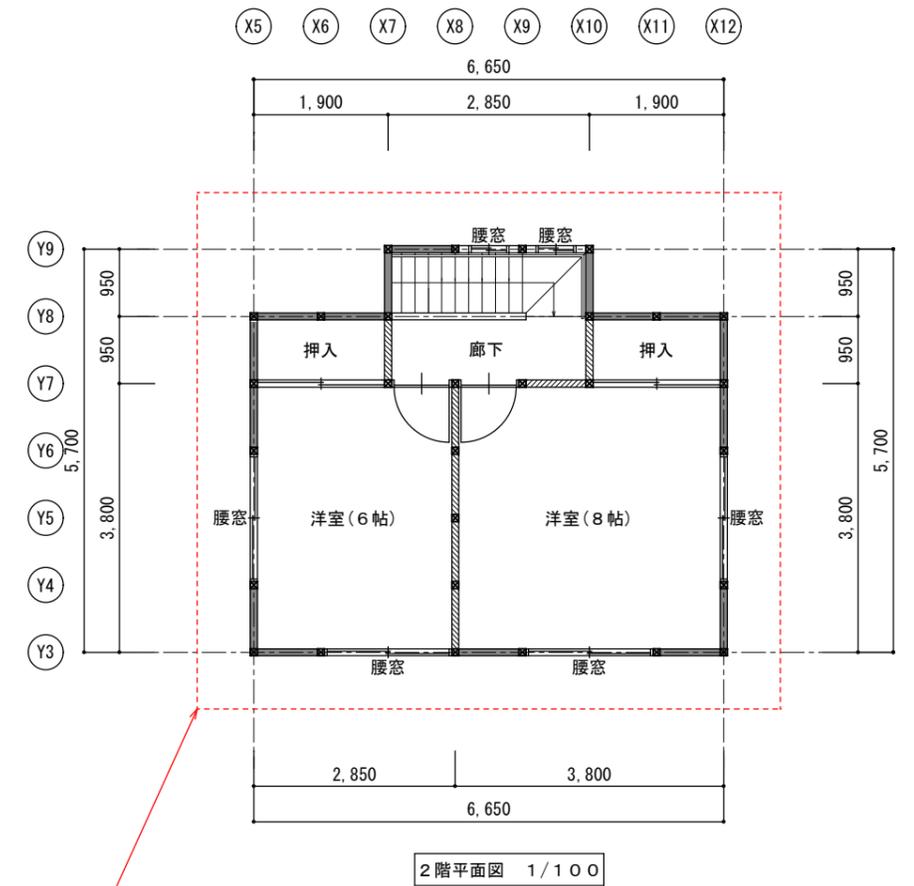
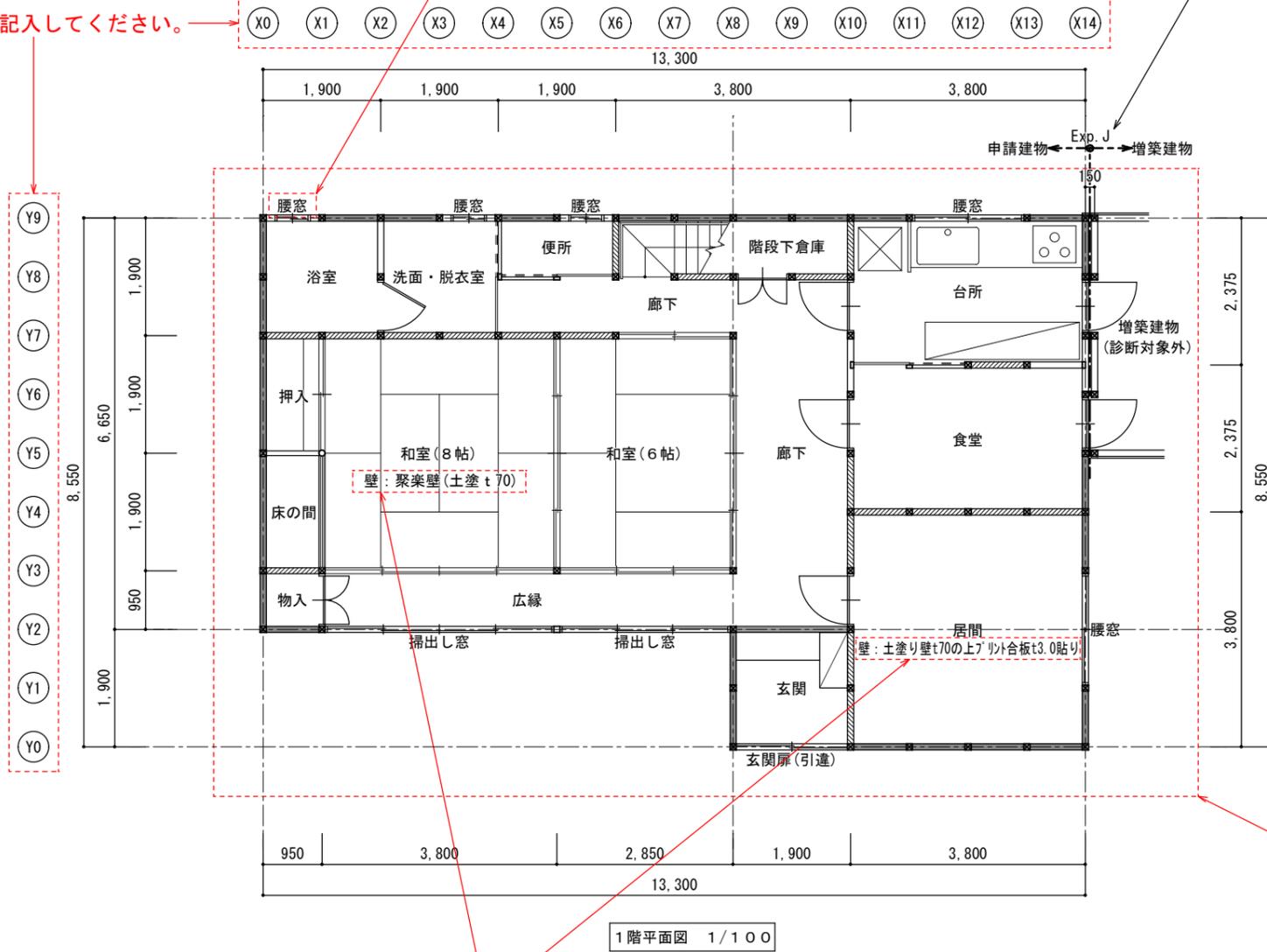
〇〇建築設計事務所 香川県知事登録第××××号 ×級建築士第××××号 〇〇〇	工事名	善通寺太郎様邸 耐震診断	図番 A-01図
	図面名	配置図 1/100	

●構造的に一体性の検証が必要な箇所について、接続状況が分かる図の記入及び一体性の有無について判断した理由を記入してください。併せて根拠写真を添付してください。

構造耐力上主要な部分(基礎、土台、壁、柱、小屋組、梁)について、申請建物と増築建物とは繋がっておらず、別棟であることを目視にて確認している。従って本耐震診断から増築建物を除外した。【別添写真参照】

●通り符号を記入してください。

●窓種類を記入してください



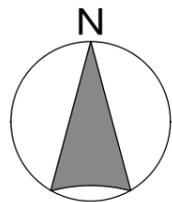
●代表的な居室の内壁仕上げを記入してください。

●計算書で入力されている構造耐力壁種別ごとに凡例分けを行い、平面図内で分かるよう表現してください。

- 凡例
- …土塗り壁70mm以上～90mm未満(横架材まで達する)を示す
  - ▨ …土塗り壁70mm以上～90mm未満(横架材間7割以上)を示す
  - …土塗り壁(耐力要素不算入)を示す

●非耐力壁として判断した理由を記入してください。→ 例) ※土塗り壁以外の内装仕上げ材等については、留付材料及びヒッチが確認できないことから耐力要素に含まない

●耐震診断技術者の情報を記入してください。



注意) 本記入例は必要最低限、記入して頂きたい内容を示しております。審査等において、個別に追記等をお願いする場合がございます。予めご了承ください。

〇〇建築設計事務所

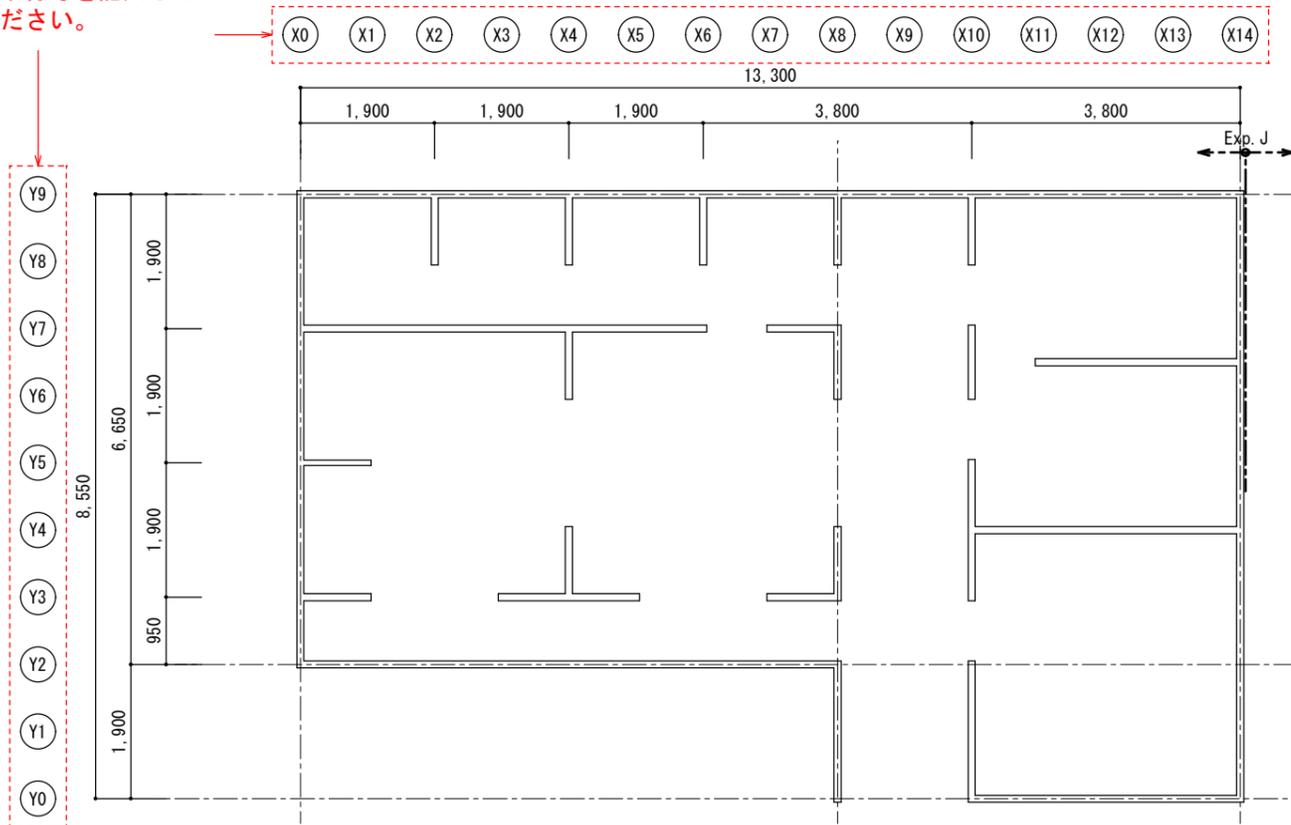
香川県知事登録第×××××号  
×級建築士第×××××号 〇〇〇〇

工事名 善通寺太郎様邸 耐震診断

図面名 各階平面図 1/100

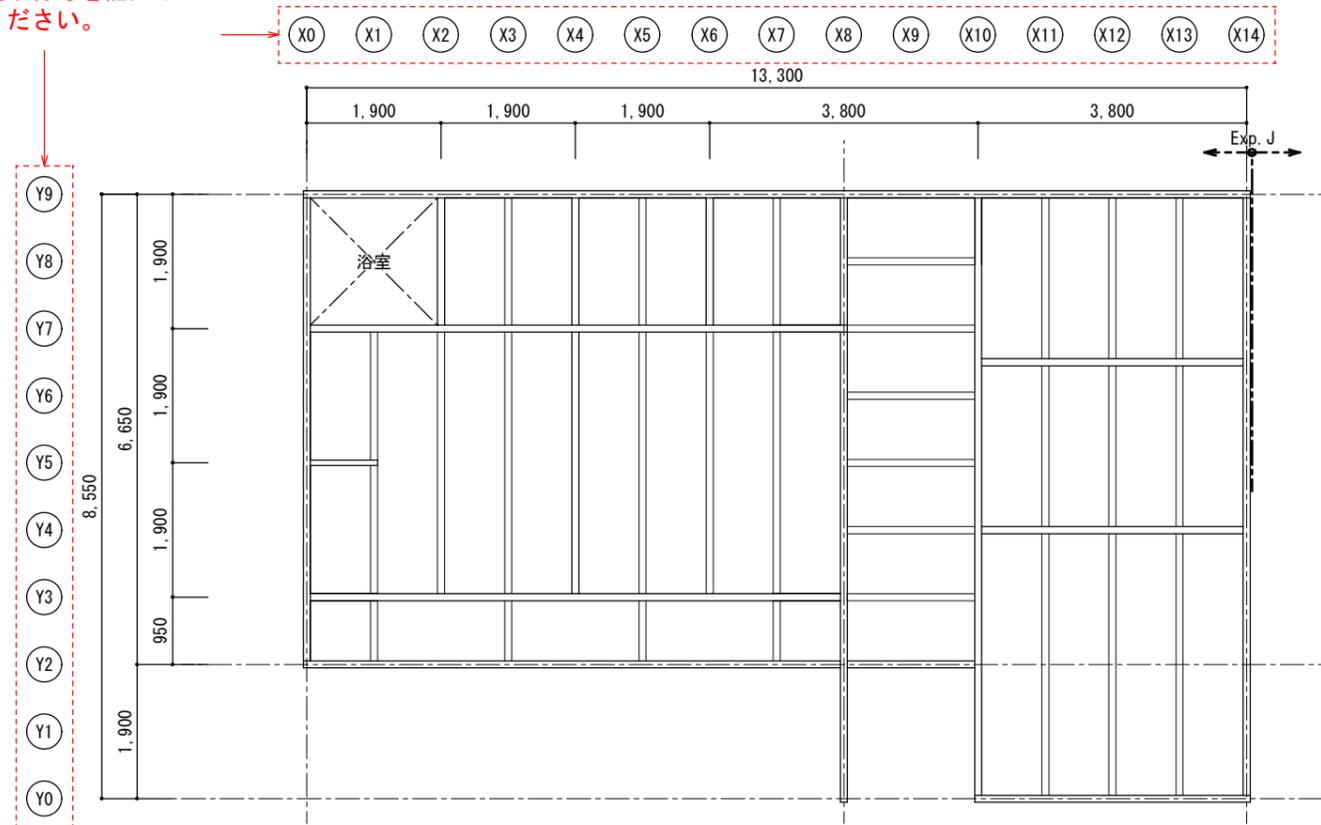
図番 A-02図

●通り符号を記入してください。



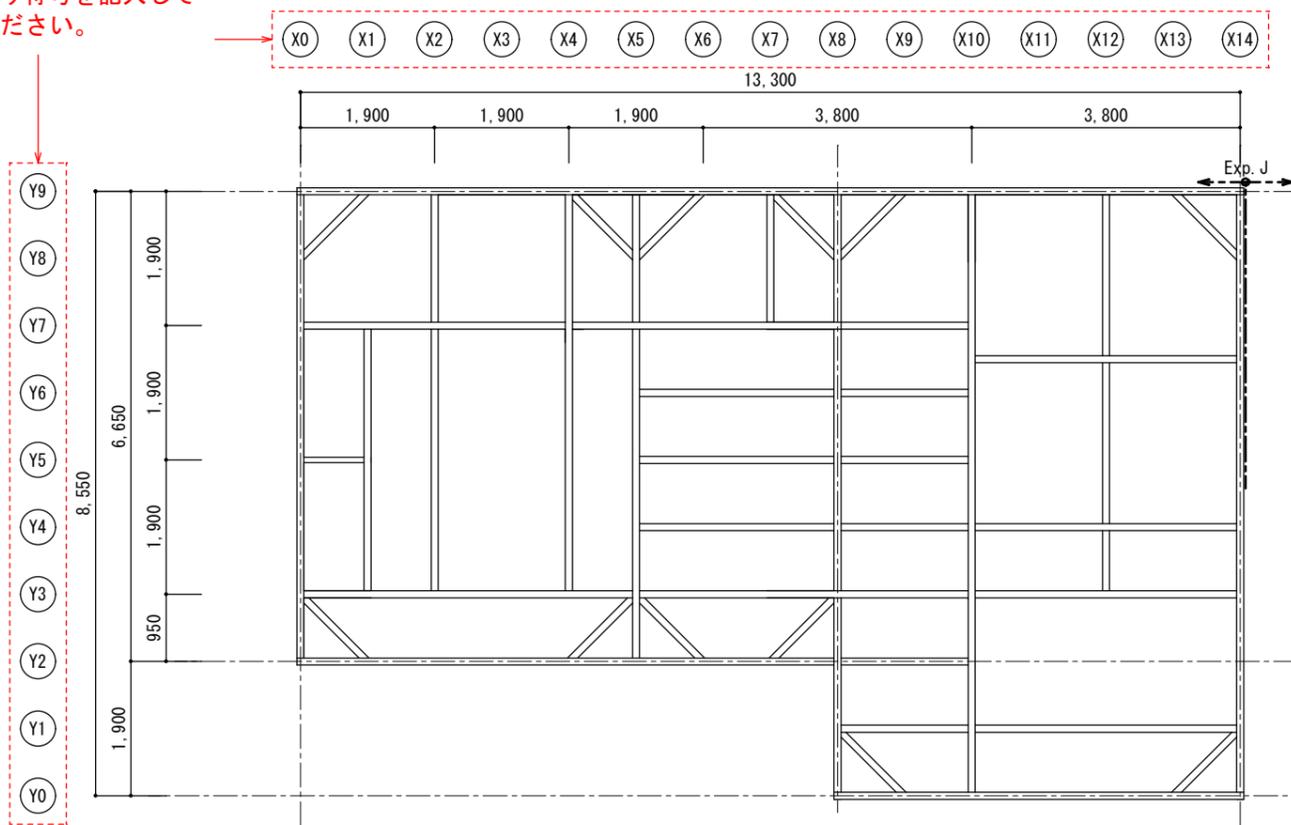
基礎伏図 1/100

●通り符号を記入してください。



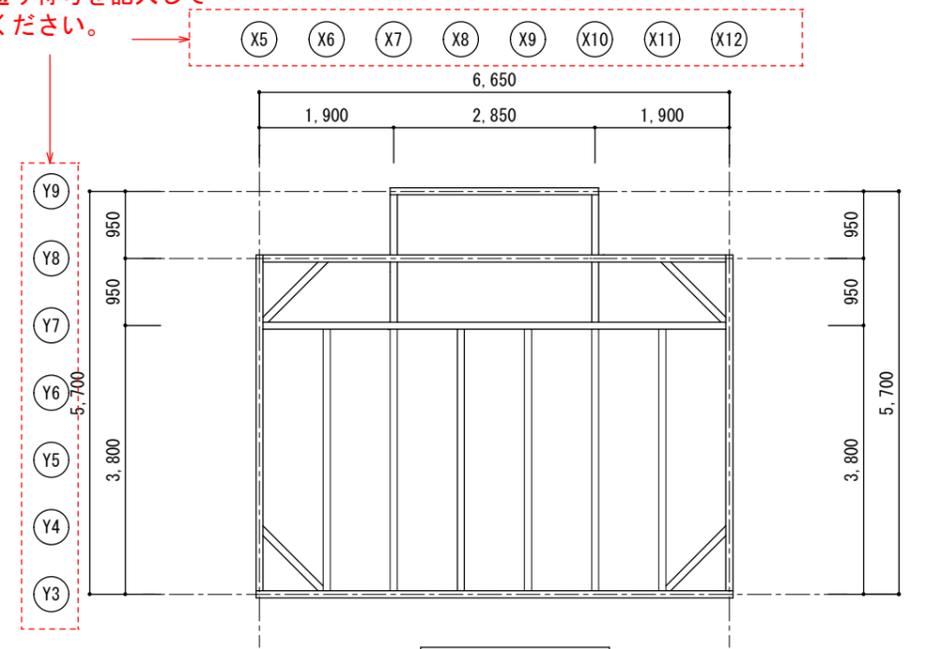
1階床伏図 1/100

●通り符号を記入してください。



1階梁伏図 1/100

●通り符号を記入してください。



小屋伏図 1/100

●耐震診断技術者の情報を記入してください。

- 各伏図の提出は任意としますが、上下横架材が確認できるよう平面図へ追記してください。
- 伏図を作成する場合は本記入例を参考に作成してください。(部材寸法の追記は任意とします。)

注意)本記入例は必要最低限、記入して頂きたい内容を示しております。  
 審査等において、個別に追記等をお願いする場合がございます。  
 予めご了承ください。

〇〇建築設計事務所

香川県知事登録第×××××号  
 ×級建築士第×××××号 〇〇〇〇

工事名 善通寺太郎様邸 耐震診断

図面名 各伏図 1/100

図番

S-01図